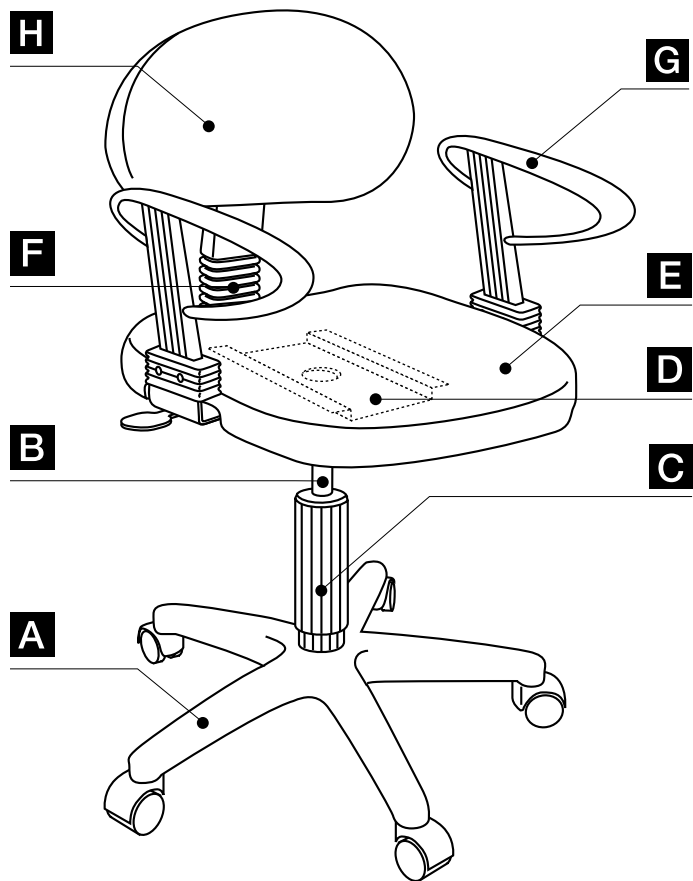





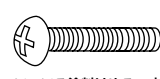
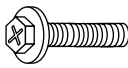


CC-010(ヒジなし) CC-010A(ヒジ付き) パーツリスト 及び 取扱い説明書

梱包を開梱して、各パーツが部品一覧通り揃っているかお確かめ下さい。



部品一覧表

記号	部品名称	数量
A	脚部	1
B	ガスシリンダー	1
C	シリンダーキャップ	1
D	座受けプレート	1
E	座シート	1
F	背バー(チューブ付)	1
G	ヒジ掛け(CC-010Aのみ)	2
H	背シート	1
I	 キャスター(5個)	
J	 背バー固定ノブ 背バーFに取り付けてあります	
K	 背バー用ワッシャー 背バーFに取り付けてあります	
L	 背シート固定ノブ 背シートHに取り付けてあります	
M	 背シート用ワッシャー 背シートHに取り付けてあります	
N	 ネジ M6×32 6個 CC-010Aのみ ネジに付いている塗料はゆるみ止め剤です。	
O	 ネジ M6×24 6個 ネジに付いている塗料はゆるみ止め剤です。	

取扱い説明書

組立時の注意事項

軍手などで保護してから組み立てて下さい。
組立の際は手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
組立手順に従い各部品をしっかりと固定して下さい。
かみ合わせが緩いと危険です。
組立時は床などを傷つけないよう十分ご注意ください。

お手入れのしかた

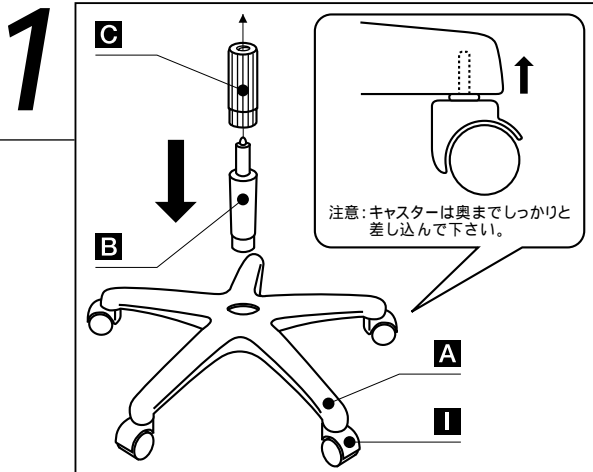
日常のお手入れは、やわらかい布でから拭きして下さい。
シンナー系の溶液を使うと、表面の塗装が剥がれ変色の原因になります。
著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用して下さい。

使用上のお願い

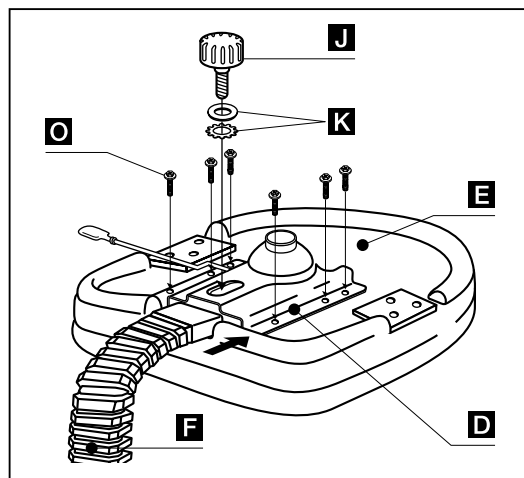
- ⚠ 製品を踏み台にしたり、のたたりしないで下さい。転倒や転落事故の危険があります。
- ⚠ 事故の原因になりますので、傾斜している床や不安定な場所で使用しないで下さい。
- ⚠ 使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じたときは必ず締め直して下さい。緩んだままで使用していると変形、破損また転倒などの原因になります。
- ⚠ 製品の分解や改造また部品を外したり、外れたままの使用はしないで下さい。
- ⚠ この製品は室内または屋内用です。屋外や水のかかる所などでは使用しないで下さい。
- ⚠ 直射日光、ストーブの熱、クーラーの風が直接当たる場所や、高温、湿気及び乾燥の著しい場所での使用は避けて下さい。変色、変形の原因になります。
- ⚠ 製品の上に熱い湯呑や加熱した鍋などを直接置かないで下さい。また、移動するときは持ち上げて行なって下さい。

CC-010(ヒジなし) CC-010A(ヒジ付き)組立説明書

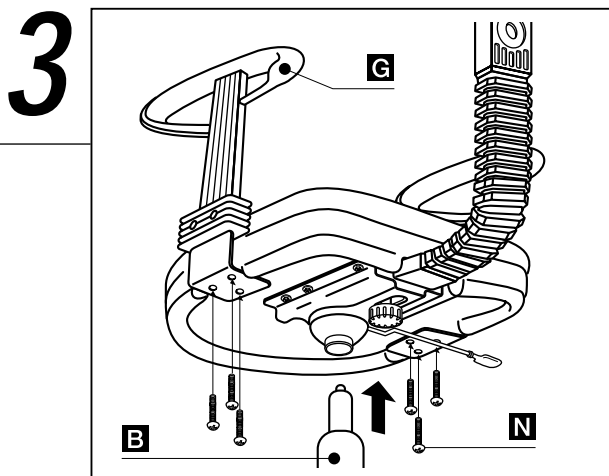
注)ガスシリンダーの接続部はテーパ構造になっており、一度さし込み何回か体重をかけますと外れなくなりますので、シリンダーの接続時にキャップ等を付け忘れないよう十分注意してください。



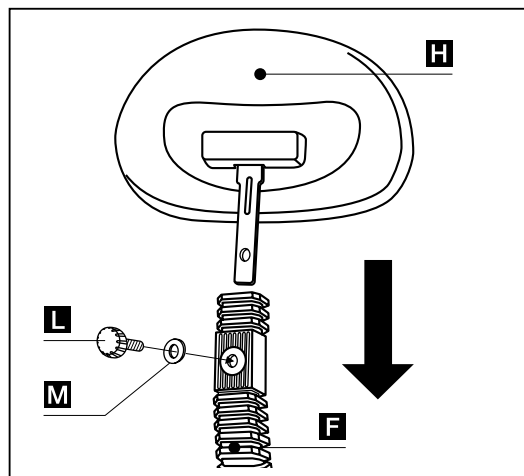
- ・ 脚部**A**にキャスター**I**をしっかりと差し込みます。
- ・ ガスシリンダー**B**の上から、シリンダーキャップ**C**をかぶせます。
- ・ 脚部**A**にガスシリンダー**B**をしっかりと差し込みます。



- ・ 座シート**E**に座受けプレート**D**をネジ**O**で取り付けます。
- ・ 背バー**F**に取り付けてある背バー固定ノブ**J**と座バー用ワッシャー**K**を、一度はずします。
- ・ 背バー**F**を図のようにして座受けプレート**D**に差し込んだ後、背バー固定ノブ**J**と背バー用ワッシャー**K**を取り付けます。



- ・ 前項1で組み上げた脚部のガスシリンダー**B**に、前項2で組み上げた座の部分(座受けプレート)をしっかりと取り付けます。
- ・ ヒジ掛け**G**を座部にネジ**N**で取り付けます。(CC-010Aのみ)



- ・ 背シート**H**に取り付けてある背シート固定ノブ**L**と背シート用ワッシャー**M**を、一度はずします。
- ・ 背シート**H**を背バー**F**に図のようにして差し込みます。背バー内部のスチールパイプに差し込んで下さい。
- ・ 背シート固定ノブ**L**と背シート用ワッシャー**M**を、背シート**H**に取り付けます。

注1) 座った瞬間、座が少し下がるのは瞬間授衛機構が働くためで故障ではありません。

注2) 背と座のクッションが開梱時にくぼんでいることがありますが、時間が経つにつれて復元します。

調節箇所

- 1) 座の奥行き **J**の背バー固定ノブを回して調節して下さい。
- 2) 背シートの高さ **L**の背シート固定ノブを回して調節して下さい。
- 3) 座シートの高さ 座受けプレート**D**に付いている調節レバーを引いて下さい。

シートを上げる場合 イスから少し腰を浮かしてレバーを上へ引くと座面が上がり離すと任意の位置で止まります。

シートを下げる場合 イスに腰かけた状態でレバーを上へ引くと座面が下がり離すと任意の位置で止まります。

尚、安全のため半年に1度は、各部のノブ、ボルトのゆるみを点検されますようお願い致します。